

その海外製サプリメント 本当に安全ですか？

インターネットの普及により、誰もが簡単に海外製サプリメントを輸入できるようになりました。

しかし、次のような危険性があり、厚生労働省も注意を呼びかけています。

- ⚠ 日本の法律（食品衛生法）で販売が禁止されている成分が入っていることがあります。
- ⚠ 海外ではサプリメントであっても、医薬品成分が含まれていることがあります。
- ⚠ 正規の流通品とは異なる偽造品や劣化品の場合があります。



海外製サプリメントの個人輸入サイト（例）



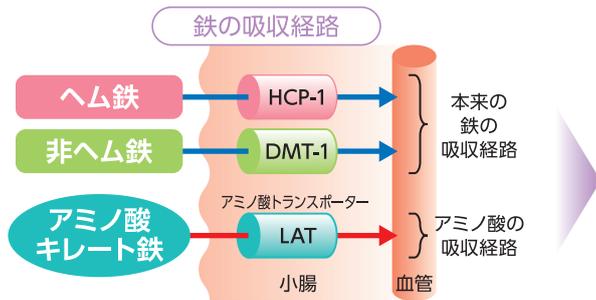
厚生労働省による注意喚起（HP、パンフレット）

インターネットの情報だけで自己判断で使用するのは危険です！

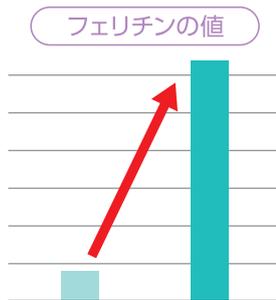
Case1 アミノ酸キレート鉄*のサプリメント

➡ 貧血改善目的で使用されていますが、様々な不調が報告されています。

※鉄とアミノ酸を結合した鉄のことで、天然には存在しない鉄です。日本では食品として認められていません。



アミノ酸キレート鉄は、本来の経路ではなくアミノ酸の吸収経路から取り込まれていると考えられます。



数ヶ月で、貯蔵鉄量を反映するフェリチン値が大幅に上昇します。

鉄過剰による炎症反応!?



しかし、そのフェリチン値の急激な上昇は鉄過剰による炎症反応の可能性がありま。

Case2 ホスpitalダイエットと称する錠剤・カプセル剤

➡ 向精神薬や肥満抑制薬等が含まれており、死亡例を含む重大な健康被害が発生しています。

Case3 中国製のダイエット食品や強壮用食品

➡ 甲状腺ホルモン等が含まれており、死亡例を含む重大な健康被害が発生しています。

海外製サプリメントを飲んで、万が一、健康被害等が起こった際に、当院では一切のサポートができないことをご了承ください。

栄養療法のためのサプリメントは、当院が推奨する、しっかりしたサポート体制のあるメーカーから購入されることをお勧めします。